安心して暮らせる、福祉のまちづくりの実現をめざします　令和６年（2024 年）２月発行　VOL. 64

つばたまち 社協だより

令和６年能登半島地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます

瓦礫を撤去するボランティア

『困りごとありませんか？　ご相談ください！』

津幡町ボランティアセンターでは、被災した家のこと（災害廃棄物・ブロック塀、瓦等の運搬片付け）や生活面でのお困りのことなどのご相談を受け付けています。
お電話にて下記までご連絡ください。

津幡町社会福祉協議会　津幡町ボランティアセンター
（津幡町字庄ニ 71 番地　津幡町福祉教育プラザ内）
☎ 076-288-6276　9:00 ～ 17:00（平日）

日本赤十字社 石川県支部津幡町分区

次の災害義援金を受け付けています。

- **令和６年能登半島地震災害義援金**
  北國銀行 県庁支店
  口座番号／普通預金 28580
  口座名義／日本赤十字社石川県支部 支部長 馳 浩
  ※北國銀行本店・支店の窓口及びＡＴＭからの振込手数料は免除されます。
- **令和５年７月７日からの大雨災害義援金**

第 15 回 津幡町 社会福祉大会

令和５年10月18日

講師に石川県住みます芸人、七尾市出身の月亭方気氏を迎え、自身の子育て経験も交えた落語を、子育てのリアルな姿を描きながら笑いの渦に巻き込みました。

令和５年度 福祉大会表彰者

第72回石川県社会福祉大会（11月1日）

◎石川県知事表彰
社会福祉事業従事者
森田智子　羽塚理々子
中川あゆみ　中川昇
河野規美子
ボランティア活動者及び活動団体
本田茂代

◎石川県社会福祉協議会会長表彰
社会福祉事業従事者
小泉里奈　尾山敦子
府中暢樹　北野洋子
ボランティア活動者及び活動団体
山田喜久代　大崎和代
川西範子　熊澤裕可里
荒瀬裕子
サロンごたんだ
サンライフサロン
なかよしサロン鳥屋尾
明井サロン
河内のんびりサロン
健康カフェ中条となり家

第15回津幡町社会福祉大会（10月18日）

◎津幡町社会福祉協議会会長表彰
社会福祉事業従事者
堀友香　森山真琴
南田友紀　鍛治澤央
藤本理加　冨田有希
泉谷翔平　丸井清隆
池島晴恵　金城まり子
澤本日登美　志幸寛子
社会福祉事業関係団体役員等
稲場葉子　長谷川治美
紺井好美
ボランティア活動者
村田弥生　中村純子
水野道代　柴昌子
入江勝美　大場明美
ボランティア活動団体
健康カフェおおた
のんきサロン
ひなたぼっこ
サロンはぎさか
木曜の会

いきいきサロン連絡会 研修会

令和５年11月７日

いきいきサロン連絡会で「認知症世界の歩き方」と題して、石川県立看護大学准教授寺井梨恵子氏を講師にお招きしました。カードを使い認知症の方の行動を推測し、認知症を理解することの大切さを学びました。

▼講師 / 寺井梨恵子氏

ボランティア連絡会 交流会

令和５年 11 月 29 日

ボランティア交流会は、４年ぶりの開催となり、第１部ではボランティア４団体の活動を知り、参加者同士交流を図りました。第２部では助け合い体験ゲームで、「自分の出来ること」、「してほしいこと」を「ありがとう」の合言葉でふれあい、助け合うことの楽しさを感じながら親睦を深めました。

▼つばたふるさと探偵団

▼津幡おきらくごの会

▼手話サークル竹

▲ PO 法人河北潟湖沼研究所

▲助け合い体験ゲーム

親子支援センター『 Xmas week 』開催しました！

▲ペープサートシアター

ペープサートにふれあい遊び、ハンドベルコンサート、リズム遊びに大型絵本、クリスマス飾りやリース作り、サンタとの撮影会と盛りだくさんの一週間でした。

ハンドベルコンサート

主任児童委員の皆さんによるふれあい遊びに笑顔があふれ、子育てサポーターの皆さんによるハンドベルの素敵な音色に癒されました。

◀主任児童委員のみなさんの登場

◀クリスマスリース作り

▼ハンドベルの演奏

つばたまち社協だより Vol.64　発行日 / 令和６年２月
社会福祉法人津幡町社会福祉協議会　津幡町字庄ニ 71 番地（津幡町福祉教育プラザ内 / 旧つばた幼稚園）
tel.076-288-6276　fax.076-288-6748　http://tsubatashakyo.main.jp/　e-mail：info@tsubatashakyo.jp

地域見守り勉強会

令和5年10月14日（土）

井上地区にて「地域見守り勉強会」を開催しました。講師にNAGATAケアマネジメント研究所の長田貴氏をお招きし、井上地区の特色を地域の皆さんと確認しながら、「地域での見守り」について考えました。日頃生活する中でお互いに関心を持ちつながりを意識しておくことで、心が落ち着きほっとする地域になる。地域愛が見守りにも繋がっていくということをご講義頂きました。

権利擁護講座

令和5年10月27日（木）

刈安地区にて「地域で活かせる権利擁護の知識を学ぼう！」と題して、町の弁護士・司法書士の方々を講師にお招きして講座を開催いたしました。

関心の高い相続の話を入口に、日常生活自立支援事業や成年後見制度・中核機関の話を、事例を交えてクイズ形式も取り入れながら分かりやすくお話いただきました。

来年度も地域で開催予定です。お近くにお住まいの方々は、是非ご参加ください。

フードパントリー

FOOD PANTRY

御礼

津幡町商工会女性部・津幡地区女性会、いしかわフードバンクネット・明治安田生命津幡営業所、アルプラザ津幡、ふーどサポーターより食品等の提供を受け、9月15日と12月2日に、フードパントリーを開催しました。生活困窮世帯等、延べ73世帯に配布できました。皆様からの暖かいご支援に感謝申し上げます。

来場者から食品提供者へ御礼のメッセージ

◆普段、食べ盛りの子供達に我慢をさせているので本当に助かっています。子供達も大変喜んでいます。ありがとうございます。

◆何でも値上がりして苦しい事が多いですが色々な人の協力のもと、日々生活する事ができています。

◆いつもご助力頂き、感謝は言葉につくせません。いつか余裕をもって生活できる日が来ましたら私も誰かの助けになれたらと考えています。

＊次回は令和６年２月16日（金）に開催予定です。

令和５年度 子どもたちができるボランティア体験

災害編

今年度も中条小学校をはじめ町内の６カ所の小学校で行われました。

プログラム

①災害についてのお話
（日赤石川県支部防災ボランティアリーダー北村裕一氏）

②段ボールベット組み立て体験（地区防災士会）

③被災者への声掛け訓練（地区委員会）

中条小４年生の感想

ボランティア活動をすると、人がよろこんでくれてうれしい気持ちになります。みんなでボランティア活動をして、災害をのりこえるといいと思います。ろう人や大人を助けたいです。みんなの手伝いをしたりすると、役にたてていると思いうれしいです。

津幡町 赤い羽根共同募金

今年も多くの町民の皆様、企業、施設、事業所さまよりご協力いただき、ありがとうございました。

※協力者一覧は社会福祉協議会ホームページ記載　https://tsubatashakyo.main.jp/

令和５年度赤い羽根共同募金（１月末現在）　募金額 2,064,595 円

10月６日
PLANT ３津幡店にて

ぼくがいちばん
大きいこえだしたとおもう。
すこしはずかしかったけど、
大きいこえだしたら、
みんなが気づいてくれて
ぽきんしてくれたからうれしかった。

【学童つばたっ子一年生
けい君より感想】

街頭募金編

11月13日・14日
アル・プラザ津幡にて

街頭募金活動をとおして、募金に協力してくれた皆様の温かさを実感しました。これからの学校活動に活かしていきたい。【津幡南中学校生徒会執行部より感想】

令和５年度歳末たすけあい募金 募金額 2,564,059 円

令和５年度
歳末たすけあい募金は
つぎの方々へ
配分されました。

在宅障害児	45 名
障害施設通所者	101 名
在宅要介護者	198 名
ひとり親世帯	92 世帯
いきいきサロン運営費	58 ヵ所

街頭募金

津幡中学校ＪＲＣ
＆津幡町赤十字奉仕団

ボランティア功労者
厚生労働大臣表彰受賞

「手話サークル竹」

手話サークル竹は、昭和59年４月に発足し、これまで、町民を対象に手話に親しむこと、ろうあ者との交流、学校や図書館で積極的に手話活動を子ども達に啓発するなど、幅広く活動されております。

また、企業、町民対象の手話講座の開催、手話通訳養成活動などろうあ者への理解を深めるボランティア活動を永年続けられています。